

春を告げる牛の放牧の開始

碓高原牧場では、4月5日から和牛(黒毛和種)の放牧を開始しました。今年は大雪の影響で草の生育が遅く、放牧開始が遅くなりました。

放牧した妊娠牛20頭は、春の暖かい日差しの中、放牧場でのびのびと草を食べ、お腹の胎仔を育てていきます。今後、草の生育に合わせて頭数を増やし、訪れる府民に牧歌的風景を提供し、丹後観光の拠点としての役割を果たします。



雪が残る放牧地で草を食べる放牧牛